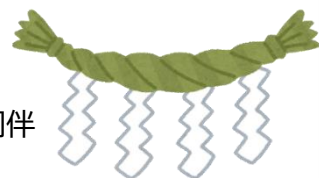




## 『みんなでしめ縄を作ろう』

家の中の古い不浄を払い、新しいしめ縄で新年の年神様を迎えましょう。

- 【日 時】 **12月20日(土) 午前 9:30～11:30**  
 【場 所】 国府公民館 2 階 大会議室  
 【対 象】 興味のある成人・児童 25 名(先着順) ※小学生以下保護者同伴  
 【参加費】 無料  
 【持ち物】 上履き、軍手、剪定ばさみ、(大人の参加者のみ)、持ち帰り用袋  
 水分補給用飲み物、ハンカチ  
 【申込み】 12月9日(火)午前 9:00～国府公民館窓口へ  
 電話での申込みは 9 日(火)午前 10:00～



## 冬休み 子どもクッキング

～ハンバーガー&キャンドルケーキ～



- 【日 時】 **12月25日(木)・26日(金) 午後 2:00～4:00**  
 【場 所】 国府公民館 2 階 大会議室 【対 象】 小学生各 16 名(先着順)  
 【参加費】 400 円(材料費) 【講 師】 染谷 陽子 先生  
 【持ち物】 エプロン、マスク、三角巾、ハンカチ、水筒  
 【申込み】 12月11日(木)午前 9:00～18 日(木)午後 5:00 までの間に参加費を添えて  
 国府公民館窓口へお申込みください。電話での申込みはできません。  
 ※なるべくお釣りの無いようにお願いします。  
 ※締め切り後のキャンセルは返金できない場合があります。  
 ※食物アレルギーのある子の参加はご遠慮ください。



材料(予定) 卵、強力粉、塩、砂糖、ドライイースト、バター、牛乳、市販のハンバーグ、  
ケチャップ、チーズ、レタス、薄力粉、いちご、生クリーム

## 冬休み 書道教室

- 【日 時】 **12月26日(金) 午前 9:00～11:00**  
 【場 所】 国府公民館 2 階 大会議室  
 【対 象】 小学 3～6 年生 15 名(先着順)  
 【参加費】 無料  
 【持ち物】 書道用具一式、課題、書初め用半紙、練習用半紙、  
 水筒、ハンカチ、汚れても良い服装  
 【申込み】 12月10日(水)午前 9:00～国府公民館窓口へ  
 電話での申込みは 10 日(水)午前 10:00～

書き初め



## 【一般書・児童書】

国宝 上 青春篇	吉田修一
国宝 下 花道編	吉田修一
カフネ	阿部暁子
エピクロスの処方箋	夏川草介
サイレントシンガー	小川洋子
小栗上野介	市川光一 村上泰賢 小坂橋良平
5万年後に意外な結末 プロメテウスの紅蓮の炎	桃戸ハル
ねこねこ日本史 ジュニア版	そにしけんじ
ねこねこ日本史 ジュニア版2	そにしけんじ
パンどろぼう おにぎりぼうやのたびだち	柴田ケイコ
誕生日うらないスペシャル	
カミキの季節のおりがみ 飾る・使う・贈る	

新しい本が  
入りました



## 【コミック】

ブルーロック	10～12 巻
ONE PIECE	107～109 巻
怪獣 8 号	14～16 巻
SPY×FAMILY	10～12 巻
【推しの子】	12～14 巻
葬送のフリーレン	14 巻
薬屋のひとりごと	10～12 巻



12月

### 年末年始の休館日

12月29日(月)～

1月3日(土)

### 子ども支援事業のお休み

土曜日・日曜日・祝日

12月29日(月)～1月2日(金)

### 行事等で遊べない日

17日(水)・18日(木)・19日(金)

25日(木)・26日(金)



### 読み聞かせ会

3日(水)

10日(水)

午後 3:30～



## るるん子育て交流

12月11日(木)

午前 10:00～受付開始

10:30～みんなで遊ぼう

(ふれあい遊び、手遊び歌、読み聞かせ、工作等)

11:30 終了



## 「さしばって何？」 国府公民館主事の業務日誌

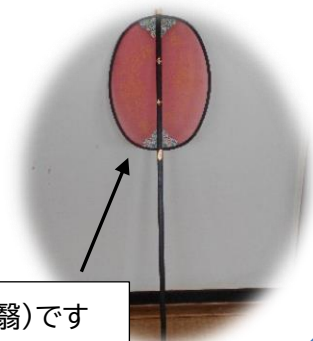


ちょっと前の話になりますが、第14回上野国分寺まつりが10月19日に開催されました。この日、国府公民館は、天平の衣装行列参加のみなさんの着付け場所となります。そのため、朝から人の出入りが多くてとても賑やかでした。着替え終わったみなさんが行列のスタート地点に向けて出発したので、公民館にも静寂が訪れました。そして暫くたった時です、公民館の電話が鳴りました。電話にでますと…。

「さしばを忘れた人がいるけど、担当の人に連絡がつかないの。公民館に置いてあるから持って来てもらえますか？」とのこと。「さしばを忘れた？さしば、さしば、差し歯！」…、と「さしば(翳)」を知らない人はそう連想するかもしれませんが、私は教えてもらっていたので数本つかみ、事務室に鍵をかけ、現場まで全力疾走。行列開始直前になんとか現場担当の人に無事渡すことが出来、ほっと一息付けました。

国分寺まつりは、国府地区の人をはじめ、多くの人に参加、協力して実施している大きなお祭りです。それは、このお祭りを通し、地元を盛り上げ、絆を深め、歴史や文化を守っていこうとする、地域の人々の熱い思いがあるから出来るのだ、ということを見聞きしてきましたが、本番を見て改めて実感し、深く感じ入りました。

そして今回私も、さしばを届けたことで、ほんのちょっぴり協力出来たかな？と届けた帰り道に一人嬉しく思ったものです。



さしば(翳)です